

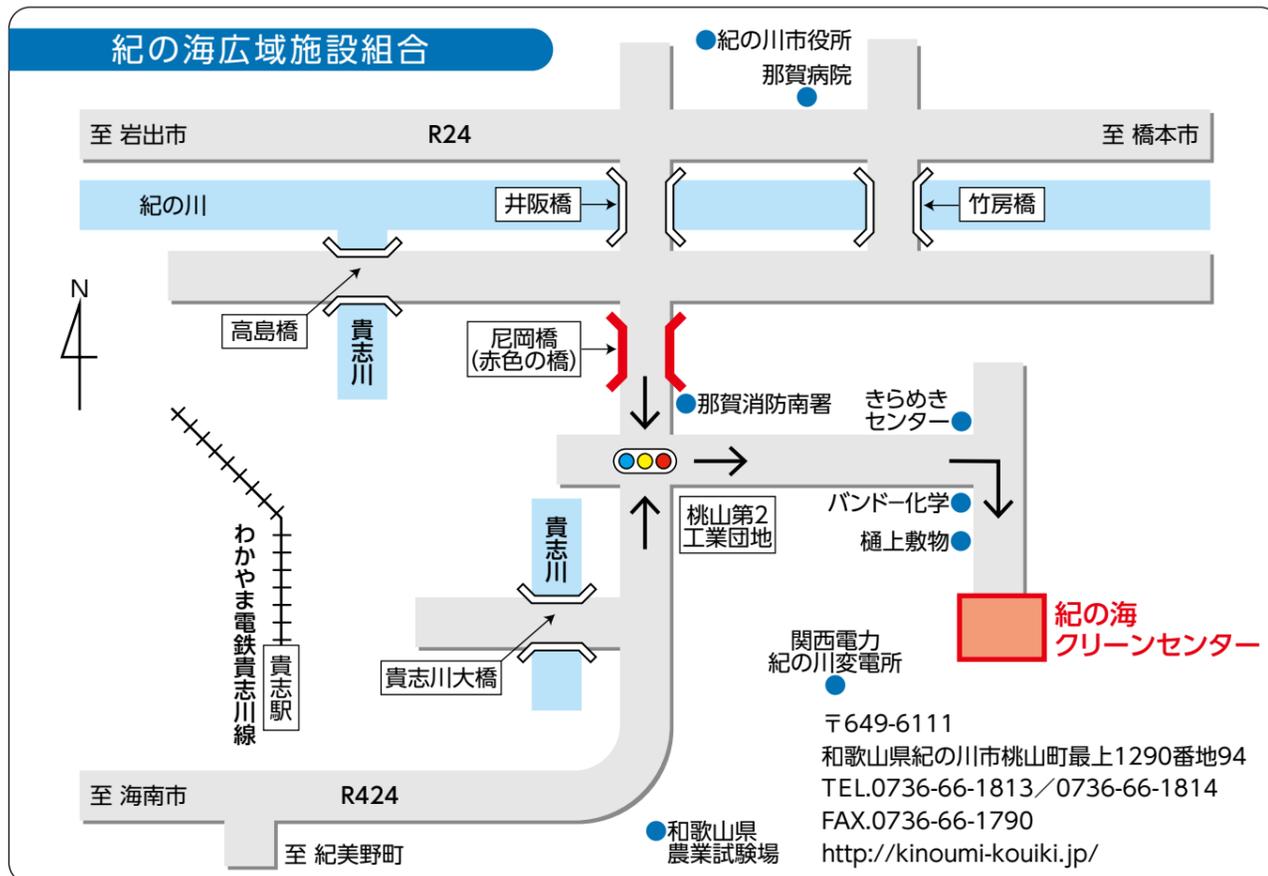
## 職員採用試験

紀の海広域施設組合の技術職員の採用試験を実施します。

### 1. 試験区分及び採用予定人員

職種区分	採用予定人員	受 験 資 格	
		学歴・免許等（次のいずれかに該当する方）	年 齢
電気技術職	1人	ア 学校教育法による高等学校又はこれと同等以上の教育施設の電気主任技術者認定校において、電気工学に関する学科を専攻して卒業した方又は平成29年3月に卒業見込みの方（電気事業法の規定に基づく主任技術者の資格等に関する省令第7条第1項各号の科目を修めていること。） イ 電気主任技術者の免状を有する方	昭和56年4月2日以降に生まれた方
機械技術職	1人	ア 学校教育法による高等学校又はこれと同等以上の教育施設において、機械工学に関する学科を修めて卒業した方又は平成29年3月に卒業見込みの方 イ ボイラー・タービン主任技術者の免状を有する方 ウ 一級海技士（機関）としての海技士の免許を受けている方、特級ボイラー技師免許を受けている方、エネルギー管理士免状の交付を受けている方又は技術士（機械部門に限る。）の二次試験に合格した方	

2. 試験期日 【第1次試験】9月3日(土) 【第2次試験】9月下旬～10月上旬（予定）
3. 申込受付期間 8月1日(月)～8月12日(金)（土・日・祝日は除く。）午前8時30分～午後5時15分  
※郵送の場合、8月12日(金)までの消印有効
4. 申込先 紀の海広域施設組合（紀の川市桃山町最上1290番地94）
5. 試験案内配布期間 7月28日(休)～8月12日(金) 配布団体の開庁時間内
6. 試験案内配布場所 紀の海広域施設組合／海南市役所 総務部 総務課（本庁4階）  
紀の川市役所 市民部 廃棄物対策課（本庁2階）／紀美野町役場 住民課（本庁1階）
7. 主な仕事内容 ごみ処理施設の電気・機械設備等の保安監督業務  
施設運営管理委託業者の指導監督  
一般事務



# 紀の海 クリーンセンターだより

- あいさつ
- ごみの受入・排ガス等の状況
- クリーンセンターへのごみの搬入等
- 職員採用試験
- 位置図



紀の海広域施設組合

# 紀の海 クリーンセンター へのごみ搬入



紀の海クリーンセンターは、家庭から排出される一般廃棄物を処理することを目的に建設された中間処理施設です。

事業系のごみにつきましても、家庭から排出される一般廃棄物と同様の紙くずや生ごみ等は、事業系一般廃棄物として受け入れします。

ただし、事業所等が事業活動に伴って生じた燃え殻、汚泥、廃油、廃アルカリ、廃プラスチック類、その他廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令で定める廃棄物は、産業廃棄物に分類され、紀の海クリーンセンターでは受け入れできません。

## 1 搬入できる区域及びごみの種類

【焼却施設】 海南市、紀の川市、紀美野町の区域において発生する可燃ごみ（古紙類を除く。）

【リサイクル施設】 紀の川市、紀美野町の区域において発生する資源ごみ（古紙類を含む。）

※海南市の区域で発生する資源ごみは、従来どおり海南市クリーンセンターへお願いします。

## 2 受け入れできる廃棄物

【可燃ごみ】 生ごみ、紙くず、布類、草木類（直径20cm、長さ150cm以内）、プラスチック製品（プラマーカーのないもの）等及び木製家具などの可燃性粗大ごみ

【資源ごみ】 古紙類、缶類、金属類、小型家電（使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律に指定されている対象物を含む。）、ビン類、ペットボトル、白色トレイ、その他のプラスチック製容器包装類、セトモノ類、乾電池、電球等及び不燃性粗大ごみ

※お住まいの市町のごみ収集日に出す場合、又は紀の海クリーンセンターへ直接搬入される場合は、各市町が発行していますごみ処理ガイド等を参照のうえ、分別して排出又は紀の海クリーンセンターへ直接搬入してください。

## 3 受け入れできない廃棄物

①特定家庭用機器再商品化法に指定されている対象物

テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、エアコン、洗濯機、衣類乾燥機

②資源の有効な利用の促進に関する法律に指定されている対象物

ノート型パソコン、デスク型パソコン

③農機具、バイク、バッテリー、自動車及びバイクのタイヤ

④ガスボンベ及び消火器等の爆発物並びに危険物

⑤農薬容器、農業用ビニール

⑥重量物及び破砕が困難な堅牢なもの

⑦土砂及びガレキ

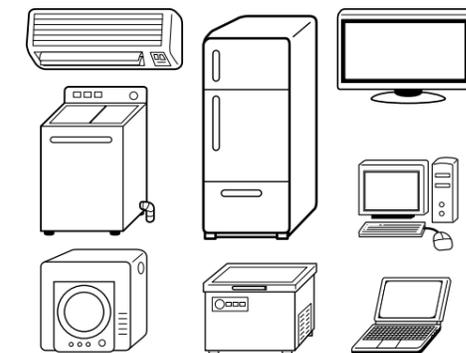
⑧事務所等から排出される不燃粗大ごみ

⑨産業廃棄物

⑩特別管理一般廃棄物として指定されている対象物

廃エアコン、廃テレビ、廃電子レンジに含まれるPCB（ポリ塩化ビフェニル）を使用した部品  
医療機関等から排出される血液等の付着した包帯、脱脂綿などの感染性病原体を含むもの又はおそれのあるもの

⑪その他処理施設の機能に障害をきたすおそれのあるもの



## 4 直接搬入の受入日及び受入時間

【受入日】 月曜日から土曜日（但し、1月1日から1月3日は除く。）

【受入時間】 午前9時から午後4時まで



ホロヤシートを被せて飛散防止

## 5 廃棄物処理手数料

【家庭廃棄物】 可燃ごみ・資源ごみ 10kgあたり 50円

【事業系一般廃棄物】 可燃ごみ・資源ごみ 10kgあたり 100円

### ●問い合わせ

紀の海クリーンセンター（紀の海広域施設組合） 紀の海エコクリーン（施設運営管理委託業者）  
☎0736-66-1813 ☎0736-66-2951



管理者（紀の川市長）  
中村 慎 司



海南市長  
神出 政 巳



紀美野町長  
寺本 光 嘉

## ごあいさつ

海南市、紀の川市、紀美野町が平成の合併以前からの重要な懸案事項の1つでもありましたごみ処理施設「紀の海クリーンセンター」が多くの皆様のご支援やご協力を得て本年3月に完成し、各家庭から出る一般ごみの処理を行っています。

海南市、紀の川市のごみ処理施設が著しく老朽化し、また、紀美野町においても、今後のごみ処理問題を検討しているなか、和歌山県のごみ処理広域化計画に基づき、平成22年4月に2市1町で紀の海広域施設組合を設立し、共同処理を行うため整備事業を進めてきました。

紀の海クリーンセンターは、ごみの中間処理だけではなく、熱回収推進施設では焼却熱を利用して発電を行い、施設の稼働に使用し、余剰電力については売電して、施設の運営経費の一部に充てます。

また、マテリアルリサイクル推進施設では資源ごみを選別し、資源の有効活用を進めるとともに、環境にやさしい循環型社会形成に向けての情報発信の役割を果たす啓発施設も設置しております。

この施設の完成により長期的に安定したごみ処理が可能となり、衛生的で快適な生活環境の実現に寄与するとともに、自然環境や地域住民の生活環境に最大限の配慮を図り、安全で安心した施設として運営していきます。

### 《排ガス等の状況》

	28年3月		28年4月		28年5月		28年6月		組合基準値	法基準値	
	1系	2系	1系	2系	1系	2系	1系	2系			
ごみ焼却量(kg)	1,594,590	910,690	1,294,790	1,476,000	1,110,120	1,280,220	1,768,200	1,752,500			
運転時間(時間)	607	371	520	584	441	497	720	720			
ばいじん(g/m <sup>3</sup> )	平均	0.0001	0.0000	0.0001	0.0000	0.0001	0.0000	0.0001	0.0000	0.01	0.08
	最高	0.0015	0.0003	0.0002	0.0001	0.0002	0.0001	0.0002	0.0001		
硫黄酸化物(ppm)	平均	3.3	2.2	2.6	1.2	3.2	1.2	2.5	2.4	20	4,100
	最高	13.9	14.5	13.7	8.8	12.4	8.6	13.2	12.6		
塩化水素(ppm)	平均	19.8	21.2	11.4	13.6	14.6	12.9	16.5	16.2	50	430
	最高	32.6	32.6	37.6	26.5	26.8	33.8	35.9	28.0		
窒素酸化物(ppm)	平均	19.8	19.6	20.1	20.2	20.2	20.2	20.7	20.2	50	250
	最高	35.3	37.9	33.4	39.7	37.0	41.4	43.6	38.1		
一酸化炭素(ppm)	平均	1.8	2.5	1.4	1.6	1.3	1.9	1.2	2.0	30	100
	最高	7.0	16.9	5.1	9.1	11.9	11.3	17.8	11.2		

### 《ダイオキシンの状況》

(単位：TEQ/m<sup>3</sup>)

測定日	平成28年1月21日		平成28年4月12日		組合基準値	法基準値
	1系	2系	1系	2系		
測定値	0.0001以下	0.0001以下	0.0001以下	0.0001以下	0.05	0.1

### 《ごみの搬入の状況》

(単位：kg)

		28年3月	28年4月	28年5月	28年6月
		海南市	可燃ごみ	1,312,610	1,337,690
紀の川市	可燃ごみ	1,346,800	1,356,090	1,505,300	1,364,630
	資源ごみ	199,850	189,850	198,180	168,700
紀美野町	可燃ごみ	143,160	143,870	164,300	146,370
	資源ごみ	20,280	32,280	30,480	22,840
計		3,022,700	3,059,780	3,279,940	3,054,020

### 《施設見学の状況》

(単位：団体、人)

	28年3月	28年4月	28年5月	28年6月
	団体数	5	5	19
人数	108	112	587	200

### ●施設の見学

施設の見学や研修をご希望の方は、事前に電話で問い合わせのうえ「紀の海クリーンセンター使用・見学許可申請」を提出してください。